

港湾空港局

一般会計要求総額

6,232百万円

(対前年度予算 +13.5%)

特別会計要求総額

10,490百万円

(対前年度予算 3.8%)



(グリーンエネルギー・風力発電)



〔要求に当たっての基本的考え方〕

- 1 物流拠点都市づくりの推進のため、北九州港・北九州空港という海と空の「みなと」の需要の拡大を目指します。また、「環境モデル都市・北九州市」としてふさわしい環境に配慮した物流体系を構築します。
- 2 市民が憩い、賑わう「みなとまちづくり」を推進します。
- 3 港湾施設を有効活用し、経費削減を図るとともに、効率的で安全・安心な管理運営を目指します。また、港湾整備特別会計の経営の安定化を図ります。

21世紀のものづくりを支える物流拠点都市づくりの推進

- ・臨港道路整備（新門司、響灘東、新若戸） 1,300百万円
- ・航路整備（新門司） 1,031百万円
- ・岸壁整備（田野浦、太刀浦、新門司、日明） 712百万円
- ・北九州空港航空貨物拠点化事業 45百万円
- 新グリーンエネルギーポートひびき立地促進事業 22百万円
- ・モーダルシフト推進補助事業 20百万円



市民の憩う「みなとまちづくり」の推進

- ・旧大連航路上屋改修事業 350百万円
- ・市民参加による魅力的な水際線づくり 118百万円
- 新アジアクルーズ・日韓フェリー航路誘致事業 2百万円

効率的で安全安心な港湾経営の実現

- ・機能施設維持事業 498百万円
- ・港湾施設営繕事業 210百万円
- ・港湾施設維持管理（長寿命化）計画策定事業 12百万円

